

介護老人保健施設ちとせでは、職場環境改善のため以下の取組を行っています

○ 入職促進に向けた取組
■①法人や事業所の経営理念やケア方針・人材育成方針、その実現のための施策・仕組みなどの明確化を図っています
□②事業者の共同による採用・人事ローテーション・研修のための制度構築を目指しています
■③他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築しています
■④職業体験の受入れや地域行事への参加や主催等による職業魅力向上の取組の実施しています
○ 資質の向上やキャリアアップに向けた支援
□⑤働きながら介護福祉士取得を目指す職員に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等を行っています
□⑥研修の受講やキャリア段位制度と人事考課との連動を図っています
□⑦エルダー・メンター（仕事やメンタル面のサポート等をする担当者）制度等導入を目指します
■⑧上位者・担当者等によるキャリア面談など、キャリアアップ等に関する定期的な相談の機会の確保しています
○ 両立支援・多様な働き方の推進
■⑨子育てや家族等の介護等と仕事の両立を目指す者のための休業制度等の充実、事業所内託児施設の整備をしています
■⑩職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備をしています
■⑪有給休暇が取得しやすい環境の整備を行っています
■⑫業務や福利厚生制度、メンタルヘルス等の職員相談窓口の設置等相談体制の充実を図っています
○ 腰痛を含む心身の健康管理
□⑬介護職員の身体の負担軽減のための介護技術の修得支援、介護ロボットやリフト等の介護機器等導入及び研修等による腰痛対策の実施の充実を目指します
■⑭短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや、従業員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施をしています
■⑮雇用管理改善のための管理者に対する研修等の実施をしています
■⑯事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備を図ります
○ 生産性向上のための業務改善の取組
□⑰タブレット端末やインカム等のICT活用や見守り機器等の介護ロボットやセンサー等の導入による業務量の縮減を図っています
■⑱高齢者の活躍（居室やフロア等の掃除、食事の配膳・下膳などのほか、経理や労務、広報なども含めた介護業務以外の業務の提供）等による役割分担の明確化を行っています
■⑲5S活動（業務管理の手法の1つ。整理・整頓・清掃・清潔・躰の頭文字をとったもの）等の実践による職場環境の整備の充実を目指しています
□⑳業務手順書の作成や、記録・報告様式の工夫等による情報共有や作業負担の軽減を図っています
○ やりがい・働きがいの醸成
■㉑ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善を行っています
□㉒地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上に資する、地域の児童・生徒や住民との交流の実施をしています
■㉓利用者本位のケア方針など介護保険や法人の理念等を定期的に学ぶ機会の提供を行っています
□㉔ケアの好事例や、利用者やその家族からの謝意等の情報を共有する機会の提供を拡大していきます

■現在実施しています

□今後、順次取り組んでいきます